

茨城総合計画
活力があり、県民が日本一幸せな県

茨城県の未来をつくる「人財」を育て日本一子どもを産み育てやすい県を目指す

茨城県の教育目標
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性を培う
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心をそだてる

第7次大子町総合計画
豊かな資源をつむぎ 人々が豊かに暮らし、訪れるまち 奥久慈に輝く日本一幸せなDAIGO

大子町の教育目標
ふるさと大子を愛し、賢く、豊かに逞しく生きる子を育てる
・すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり
・信頼・笑顔のある学校づくり



大子中学校教育目標

目標をもち 自ら考え学び 心豊かにたくましく生きる生徒の育成

めざす学校像 ～すべては生徒の笑顔のために～	めざす生徒像（大子中プライド）	めざす教師像（大子中プライド）
<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒が通いたい学校 2 保護者が通わせたい学校 3 地域が応援したい学校 4 教職員が働きたい学校 	<ol style="list-style-type: none"> 1 夢に向かって挑戦する 2 諦めず、ひたむきに頑張る 3 自他の良さや頑張りを認める 4 思いやりの心で周りに接する 5 感謝の心をもって生活する 	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育に対する情熱をもつ 2 自分の良さを生かし、率先垂範する 3 常に研鑽を積み指導力を身に付ける 4 生徒に寄り添い、伴走する 5 脚下照顧し、仲間と協働する

重点内容

- | | | |
|------------------------|------------------------------|------------------------|
| 1 学力の向上
4 キャリア教育の推進 | 2 生徒指導・特別活動の充実
5 働き方改革の推進 | 3 健康教育の推進
6 服務規律の徹底 |
|------------------------|------------------------------|------------------------|



組織目標

夢 安心できる場 共感 自己有用感
→しなやかな心 挑戦 主体的な学び→自立 笑顔 幸せ

DAIGO PRIDE フラン

D（ドリーム）プラン 【確かな学力】	I（インスパイア）プラン 【豊かな心】	G（ゲット）プラン 【健康・体力】	O（オブジェクト）プラン 【キャリア・自立】
<p>＜グループ目標＞ 興味関心をもって粘り強く学ぶ生徒を育てる。</p> <p>1 授業の充実 【できた実感の生徒80%】 ・校内授業研究の推進 研究テーマ：「できる・分かるを実感する生徒の育成」 ・相互授業参観の効率化 ・外部講師の招聘</p> <p>2 学習習慣の定着 ・授業の振り返りの充実 →R80「いとでんわ」の活用 ・金曜の朝学習の充実 →キュビナの活用 ・自主学習の推進 →家庭学習の手引き →良いノートの例示・蓄積</p>	<p>＜グループ目標＞ 人との繋がりを意識した体験活動を通して、自己有用感を高める。</p> <p>1 人と関わる力とリーダーシップの育成 【自己有用感を感じる生徒70%】 ・異学年集団活動の充実 ・学級活動・生徒会活動の充実 ・体験活動の充実</p> <p>2 居心地の良い学級・学校づくり ・凡事徹底（時・場・礼） ・「学校生活のきまり」の共通理解と共通実践 ・奉仕活動の充実</p> <p>3 しなやかな心の育成 ・教育相談体制の充実 ・Q-Uの活用 ・相談しやすい環境の整備</p>	<p>＜グループ目標＞ 主体的に行動し、心身共にたくましい生徒の育成</p> <p>1 体力向上の推進 【体力テスト(A+B)55%以上】 ・体力テスト結果の分析 ・保健体育科での補助運動の実践</p> <p>2 健康に関する意識の向上 ・外部講師を活用した専門的な学びの充実 ・養護教諭による健康相談の実施</p> <p>3 安全に関する意識の向上 ・多様な避難訓練の実施 ・地域と連携した交通安全指導の徹底</p>	<p>＜グループ目標＞ ふるさとを愛し、自己実現を目指す生徒の育成</p> <p>1 キャリア教育の充実 【将来の夢保持率100%】 ・総合的な学習の時間の課題設定と探究的な活動 ・教科横断的な学習計画 ・キャリア・パスポート活用 ・計画的な進路指導の充実</p> <p>2 小中連携・外部との連携 ・小中での情報交換会の充実 ・CSの活用 ・地域人材の活用 ・大子清流高校との交流</p> <p>3 インクルーシブ教育の推進 ・個別の指導計画の共有 ・大子特別支援学校のセンター的機能の活用</p>

特別委員会による学校運営の推進

- | | | | |
|-----------|--|---|--|
| ① 研究推進委員会 | ② いじめ防止対策委員会
③ 生徒指導チーム援助委員会
(性的マイノリティーサポート含) | ④ 学校保健安全委員会
⑤ 感染症防止対策委員会
⑥ 食物アレルギー対策委員会 | ⑦ 進路指導委員会
⑧ 校内教育支援委員会
⑨ 特支チーム援助委員会 |
|-----------|--|---|--|

P（パフォーマンス）プラン ～⑩働き方改革推進委員会～ 【超過勤務年平均45時間以内60%】	R（リレーション）プラン ～⑪コンプライアンス推進委員会～ 【コンプライアンス遵守100%】	D（デベロップ）プラン～教職員の育成～ 【管理職授業参観100%】
<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムマネジメントによる教育課程のスリム化・効率化 ・やりがい・働きがいを高める同僚性・協働体制の構築 ・部活動運営方針の共有・共通実践 ・部活動指導員の活用 ・CS（学校運営協議会）の効果的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者意識の向上 ・ボトムアップ型・外部人材活用 ・学校事故0を目指す「たいせつです」た（体罰）い（飲酒運転）せ（セクハラ）つ（公金の不適切処理）で（データ処理）す（交通法規違反） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員評価を活用した一人一人の実態・キャリアに応じた資質能力の向上 ・組織（学年・プラン・特別委員会・教科会等）を活用したOJTの推進 ・報告・連絡・相談・確認・記録の徹底 ・相互理解・相互支援と何でも話せる風通しのよい職場環境づくり

学年・学級経営の推進

学年目標	第1学年	「円」～認め合い、つながって、力を合わせる生徒の育成～
	第2学年	「チャレンジ」～自分から様々なことに挑戦し、さらに成長していける生徒の育成～
	第3学年	「自立」～希望への道に向かって、精神的自立・生活の自立・学習の自立をする生徒の育成～